

特定費用準備資金の名称 外国人住民子育て支援強化プロジェクト積立資産

将来の特定の活動の名称 外国人住民子育て支援強化プロジェクト

現状及び課題

神奈川県内には、約16万人の外国人住民が生活しており、定住化に伴い、日本生まれの子どもたちも増加している。しかしながら、親となる外国人住民の中には、日本語ができないために、子育てや教育の制度を知らなかったり、行政サービスを利用していない者も多く、困難な生活状況が子どもに引き継がれて行く外国人家庭もある。

そこで、平成28年度から5年間の次期中期計画においては、外国人親子のサポートに重点を置くこととし、県・市町村の保健・福祉部局や教育委員会、保育施設、学校、外国人コミュニティ等と連携しながら、子どもを持つ外国人住民が早い段階から正確な情報を得て、スムーズに子育てや家庭教育をしていくための支援を強化する。

当該活動の内容

県内自治体の保健・福祉担当者等に対して、子ども支援に関する実務研修等を行うことにより、外国人住民に対する行政サービスを充実させる。また、外国人コミュニティと連携し、子育てに必要な情報を外国人住民に普及し、地域社会への参加促進を図ることで、外国人親子に対する社会的セイフティネットを構築する。

- 子ども支援情報ツールの作成・普及
- 子ども支援に関する研修の開催 年2回程度

計画期間（事業年度） 平成25～32年度（8年間）

当該活動の実施予定時期 平成28～32年度（5カ年度）

積立限度額 36,000千円 前期積立額 20,000千円 当期積立予定額 16,000千円

積立限度額の算定根拠

7,200千円（1カ年度当たり/内訳は下記に記載）×5カ年度=36,000千円

（単位 千円）

費目	金額	積算	備考
給料手当	6,368	(常勤)@331.02×15.61カ月×0.6161 ×2名	財団給料表
会議費	20	@10,000/（4時間）×2回	過年度実績
旅費交通費	24	@1,000×2回/（月）×12カ月	当財団職員旅費 規程
通信運搬費	48	@160×300ヶ所	日本郵便料金表
消耗品費	50	紙代、トナー代、事務用品	過年度実績
印刷製本費	250	@20×10言語×1,250部	過年度実績
諸謝金	200	@5,000×4枚×10言語 言語:スペイン語/ポルトガル語/中国語/ハング語/カガロウ 英語/ベトナム語/ロシア語/カンボジア語	当財団謝金基準表(M欄)
	80	@20,000×2名×2回	当財団謝金基準表(F欄)
	40	@20,000/3時間×2回	当財団謝金基準表(C欄)
	20	@2,500/400字×4枚×2名	当財団謝金基準表(L欄)
委託費	100	@100,000円（ツールのデザイン）	過年度実績
合計	7,200		